

# 飯豊だより

## 11月期『合同』安全パトロール

飯豊山系砂防事務所では管内で実施している工事について、労働災害や、公衆災害を未然に防止する事を目的として小国支部、関川支部の『合同』安全パトロールを隔月で実施しています。

平成24年11月27日（火曜日）に小国支部及び関川支部による11月期『合同』安全パトロールを行いました。

当日は冬型の気圧配置により北風が強く、時折雪が交じって吹雪となり、“いよいよ降雪か？”と思わせるような寒い天候となりました。パトロール規模は、受注者の各工事現場代理人・監理技術者・安全管理者14名、発注者監督職員を含む5名、現場技術員3名の計22名となりました。

今回は、山形県側小国管内稼働現場のうち、①五味沢地区砂防堰堤工事 ②宮の台砂防堰堤その2工事 ③弥五沢砂防堰堤工事 ④枯松沢及び小坂町沢砂防堰堤工事の4工事（5現場）について労働災害及び公衆災害を防止する為に安全パトロールを実施しました。



各工事現場での安全パトロール終了後、飯豊山系砂防事務所会議室で点検結果の報告を行いました。

指摘事項は以下のような内容でした。

- ・避難階段踏み板の防滑、立入禁止の明示、手摺の設置及び高さ不足、足場幅木の設置、法面親綱の固定不足 [転落の危険]
- ・資材の整理整頓 [飛散の危険]
- ・分電盤の管理 [感電の危険]

それぞれの指摘事項に対する各工事現場の状況把握と是正方法が確認できました。

また、「冬期工事における事故防止の徹底について」資料を配付して注意喚起しました。

これから本格的な降雪期に入りますが、今後もより一層安全体制を強化し、安全パトロールを中心に安全意識の向上を図り労働災害、公衆災害防止に努めていきます。

これからも安全に配慮して施工していきます。